

記入例

(様式①)

(表面)

開発に伴う文化財調査願書

長野原町教育委員会 教育長 様

開発申請人（施主・事業主）の住所氏名

令和 3年 6月 1日

開発申請人 住所 群馬県吾妻郡長野原町大字
長野原 1340-1
氏名 長野原太郎（印）
（電話 0279-00-0000）

0)

代理申請人 住所 前橋市大手町 1-1-1
群馬建設株式会社
氏名 群馬 太郎（印）
（電話 0279-11-0000）

0)

下記地内の埋蔵文化財確認調査について、実施願いたく関係書類を添えて提出いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 開発行為の名称

該当項目を○で囲む

- *個人専用住宅 *賃貸住宅 *建売住宅 *分譲住宅
- *店舗 *店舗併用住宅 *区画整理 *道路 *河川
- *学校 *公園 *水道 *工場 *電気 *土砂採取

*農業関連 ()

*その他 ()

(裏面)

2. 調査申請地の位置及び面積

※開発地が数筆にまたがる場合は筆ごとに記入

大字	字	地番	地目	面積 (㎡)
長野原	町	〇〇-〇	宅地	500
長野原	町	□□-□	宅地	200

面積合計 700 ㎡

3. 添付書類

- (1) 埋蔵文化財確認調査実施承諾書
- (2) 位置図
- (3) 申請地の公図

添付書類の例

- ① 町内の事業地の位置図（住宅地図程度の縮尺）。
- ② 周知の埋蔵文化財包蔵地の場合：周知の埋蔵文化財包蔵地との関係がわかるように「マッピングぐんま 遺跡・文化財」縮尺 1/2500・1/5000 を添付。
- ③ 事業地を明記した「公図」等。
- ④ 事業地内の建物等の「設計平面図」（敷地内の建物等の位置がわかるもの）
- ⑤ 土地の切り盛り及び建物等の基礎部分の深さ（掘削される深さ）、浄化槽の設置状況、柱状改良（軟弱な土壌に建物等を建てる場合に、基礎部分に柱状に深く土壌凝固剤を注入する等の工法）、シートパイル（シートパイルを打ち込む工法）等の有無がわかる「敷地断面図」

記入例

(表面)

(添付書類(1))

埋蔵文化財確認調査実施承諾書

1. 申請地

住所 長野原町大字長野原字町〇〇-〇・□□-□

面積 700 m²

2. 調査の内容

確認調査の方法及び進行等について、調査担当者に一任いたします。

3. 出土遺物の取り扱い

出土遺物は文化財保護及び教育的見地から、一切の権限を放棄し、その取り扱いを貴教育委員会に一任いたします。

上記の点に何ら異議なく、確認調査実施に承諾いたします。

令和 3年 6月 1日

開発申請人 住所 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原1340-1

氏名 長野原 太郎 (印)

押印!

地権者 住所 群馬県吾妻郡長野原町大字林1464-3

押印!

氏名 長野原 花子 (印)

*地権者が複数の場合は裏面に記入する。

長野原町教育委員会 教育長 様

